


30 文法に関する指導

Let's give it a try!	解答例
<p>1. 学習指導要領の改訂で「新設(*)」または「追加(**)」された文法事項(表1)の中から1つ選び、PPPの各段階における指導計画を立て、効果的な文法指導について話し合いなさい。</p>	<p>【新設(*)の文法事項】 助動詞mustの指導計画例</p> <p>(1) Presentation (提示・導入) 中学校や日常生活におけるルールについて、mustを含む文章と視覚補助(写真、イラストなど)を示しながら、mustを導入するオーラル・イントロダクションを行う。</p> <p>(2) Practice (練習) (1)で提示した例やそれ以外の例(標識やイラスト)を一つずつ提示し、mustを使った文章で表現させながら口頭練習を行う。</p> <p>(3) Production (産出) 〇年〇組が重要だと考える日常生活での決まり事について調べるため、生徒個人で自分がしなければならないこと、してはいけないことを2つずつ考えさせ、班のメンバーと共有させる。</p> <p>ペアやグループを作り、それぞれの指導計画を発表し、良い点や改善点などを話し合う。</p>
<p>2. 文法事項(表1)を1つ選び、板書を生かしてその形式・構造・規則を整理する(FonFS)活動(5～8分程度)を計画し、模擬活動を行いなさい。</p>	<p>【関係代名詞の例】</p> <p>関係代名詞のwhoを導入するオーラル・イントロダクションを行った後に、「意味順」の手法を用いて(写真1)、その意味や構造、用法について整理する。</p>  <p>写真1. 意味順を用いた板書例</p>